

CONTACT
SALES@GLUE-U.COM

WEBSITE
WWW.GLUE-U.COM

SHUFILL CUSHION

4種のデュロメーターから構成されるウレタンパッド素材です。A20（スーパーソフト）-A30（ソフト）-A50（ミディアム）-A60（ファーム）からお選びいただけます。250ccスタンダードコーキングガンに対応したカートリッジ仕様。蹄底の保護、クッション性、サポート性を提供します。蹄葉炎の症状緩和の為、接地面まで充填します。メッシュの使用を推奨しますが、必須ではありません。天候に応じて硬化時間を2分とってください。

温度や湿度が本製品の性能に影響を与える可能性があります。



SHUFILL SILICONES

A10（青）-A20（緑）-A20（透明）-A30（紫）-A40（黄）の5つのバージョンの硬度の柔らかいシリコンパッド素材。標準のコーキングガンに適合する250ccのカートリッジ。蹄底の保護、衝撃吸収、サポートを提供します。シューフィルシリコンは常にShupadと組み合わせて使用してください。シューフィルシリコンには酸や化学薬品が含まれていないため、安心してお使いいただけます。天候にもよりますが、硬化時間は4分です。シューフィルシリコンを使用前に加熱すると、硬化時間が大幅に短縮されます。

温度と湿度は、本製品の性能に影響を与える可能性があります。



SHUFILL HOOF PACKING

衝撃吸収と蹄底保護の為に軽量フィラー。手で混ぜて使用します。2×660gr/1.5lbまたは、2×2.5kg/5.5lb、そして、デュロメータA15（青）-A25（ピンク）-A35（緑）をご用意しました。特に蹄底全体の保護に適しています。シューフィルフーフパッキングは刺激のない製品ですから、手で混ぜて簡単に施工する事が可能です。カットしやすいので、いろいろな場面で使えます。シューフィルフーフパッキングは酸や化学物質を含まないため、創傷治療の邪魔になりません。使用前にシューフィルフーフパッキングを加熱すると、硬化時間が大幅に短縮されます。

温度や湿度が本製品の性能に影響を与える可能性があります。



SHUFIX FAST SET

シューフィックスは速乾性の馬用接着剤で、子馬の蹄やカスタムプラスチックシューズのエクステンションを作るのに非常に適しています。かかとのレッタッチや再構築、内側/外側の矯正、小さな裂蹄の補修にも適しています。厳しい冬の状況では、シューフィックスは、殆どの種類のグルーオンシューズの接着に使用できます。ウレタン製品なので、シューフィックスを適用する前に、蹄を乾かしてきれいにする必要があります。硬化時間は30~60秒で、約5分後に実走可能。

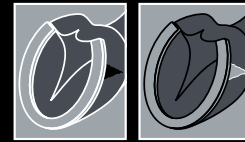
温度や湿度が本製品の性能に影響を与える可能性があります。



SHUFIT GLUE ON SHU

蹄壁の補修や蹄鉄を接着するためのアクリル接着剤。150ccと420ccのブラックとベージュがあります。150ccカートリッジの場合、アダプターを使用して標準のコーキングガンに適合します。または、Glue-Uディスペンサーを使用します。420ccは専用ガンでのみ使用可能です。スチール、アルミニウム、さらにはウレタンの蹄鉄を接着出来ます。大きな裂蹄の補修やエクステンションの作成に適しています。標準硬化時間：90~120秒（オープン時間）。4~5分で荷重可能。（冬季でも可）。

温度や湿度が本製品の性能に影響を与える可能性があります。



SHUPADS FOR SILICONES AND HOOF PACKING

GLUSHU GLUE ON HORSE SHOES

ACCESSORIES HORSE SUPPLIES

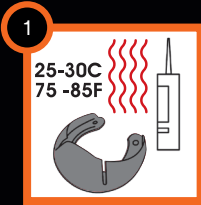
glue-u
adhesives

GLUSHU

APPLICATION
instructions



施工準備 GLUSHU

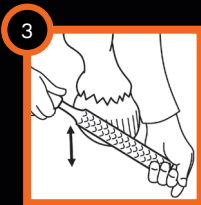


1 グルーオンシューの準備と接着を行う際は、ニトリルまたは手袋を使用してください

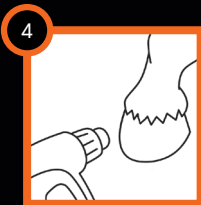
STEP 1
通常通り、蹄を削蹄します。接着剤と蹄鉄が暖かいことを確認してください。25~30 C (寒い気候では、ホットボックスを使用できます。)



2 **STEP 2**
蹄壁、蹄底、蹄叉をワイヤーブラシを使い、すべての埃やゴミを取り除きます。これにより、接着剤の接着力が向上します。



3 **STEP 3**
ヤスリで、下向きのストロークを使用して、蹄の表面を粗くします。蹄の後部は接着面が最も少ないため、特に注意して作業してください。



4 **STEP 4**
濡れているか湿っている場合は、ヒートガンまたはトーチを使用して蹄を乾燥させます。接着不良の殆どは、蹄の湿気が原因です。



5 **STEP 5**
蹄をもう一度ワイヤーブラシで磨いて、埃を取り除きます。最終的にはSHUCLEANERを使用して、蹄がきれいになることを確認します。素手で蹄に触れないでください。



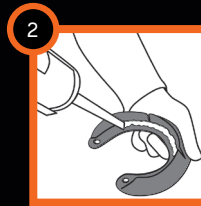
6 **STEP 6**
かかとを含むGluShuのフィット感にガタつきがないか確認し、必要に応じて調整します。接着剤の厚さ3mmを含め、ぴったりとフィットする必要があります。通常のアルミ製の蹄鉄と同じように、形を変えることができます。接着剤が違いを吸収するので、左右で形状を対称にする事をお勧めします。

接着 SHUFIT

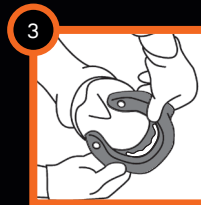


1 **STEP 1**
GLUE-Uアダプターを使用して、カートリッジを標準のコーキングガンに取り付けます。

STEP 1
作業前に、接着剤が黒くなるまで接着剤を押し出します。この作業はブラックモデルのみに必要な作業です。



2 **STEP 2**
GluShuの内側のベースの周りに接着剤を適量塗布します。また、カフの内面に接着剤を多めに塗布します。通常塗布量=約1cm四方。



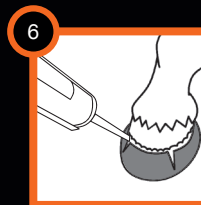
3 **STEP 3**
蹄に接着する前に、接着剤が活性化するまで待ちます。接着剤は、活性化されると暖かくなるか、表面に艶が無くなります。サイドカフを押さえながら、GluShuを蹄にそっとスライドさせ、蹄叉に合わせて正しい位置に調整します。接着剤が固まったら、余分な接着剤を切り取るか、こすり落とすことができます。接着剤がはみ出しても問題ありません。



4 **STEP 4**
接着剤が完全に固まるまで蹄を保持します(約2~4分)。硬化時間は、暖かい条件では速く、涼しい条件では遅くなります。硬化中に接着剤の結合が壊れないことが非常に重要です。多くの装蹄師は、フィルムラッピングし、フーフスタンドを使用し荷重分散しています。

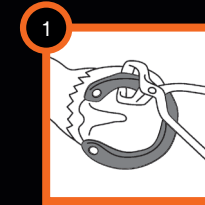


5 **STEP 5**
GluShuを所定の位置に保ち、より良い固定を得るために、ラッピングホイルを使用してください。この工程は、接着剤が固まっている間、保蹄する時間を短縮します。蹄はそっと地面に置きます。この工程の後フィルムを外してからの接着剤の再塗布も可能です。

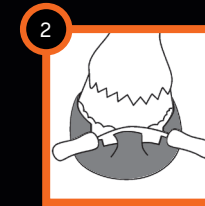


6 **STEP 6**
フィルムを外した後、カフの上面の隙間を接着剤で埋める様に塗布します。これは、落鉄を防ぐ為に行います。接着剤が固まるまで、蹄をもう一度ラッピングします。接着剤が固まり、ラッピングホイルが除去されたら、ヤスリの仕上げ面で仕上げ、作業終了です。

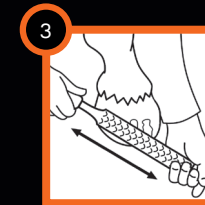
除鉄 DRAWKNIFE



1 **STEP 1**
除鉄センカンを使用して、カフから金属製のインナーシューのみを切り取り、カフだけを蹄に残します。



2 **STEP 2**
ドローナイフを使用して、接着剤の線に沿って下向きのストロークで、蹄壁からカフを切り取ります。これが最も早く簡単な方法です。



3 **STEP**
残りの接着剤やカフをヤスリで取り除きます。



CONTACT GLUE-U®ADHESIVES

sales@glue-u.com
+31 (0)13 545 31 18
Droogdokkeneiland 8
5026SR Tilburg
The Netherlands